COVID-19(新型コロナウイルス)流行に伴う診療体制の変更について

- ① 感染拡大防止のため、おとな・こどもかかわらずマスク着用での来院をお願いいたします。マスクの用意がないかたは診療をお断りさせていただいております。
- ② エアロゾルによる感染拡大防止のため、上気道炎や副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎に対してのネブライザー療法は中止しております。
- ③ 4月6日より2 診体制での診療とさせていただきます。外来担当医はローテーションとなりますので、どの医師が出勤しているかご確認が必要な患者さまはお電話ください。
- ④ 4月6日より月曜から金曜の祝祭日は診療日といたします。GW の 4月29日、5月4日-6日も一日診療いたします。土日は変わらず休診日です。
- ⑤ 日本耳鼻咽喉科学会の要請を受け、当院での<mark>鼻の手術は延期・中止</mark>しております。

再開となりましたらホームページにてお知らせ致します。



新型コロナウイルス (新型肺炎) 感染の疑いの患者様およびそのご家族 の受診について

当院は、患者様との対面診療による処置を主体として継続治療を行う耳鼻咽喉科専門医療施設ですので、新型コロナウイルス性肺炎はもちろん、通常の肺炎の治療も行っておりませんので、当院へ、コロナウイルスの感染の診療目的の受診は、ご遠慮頂きますようにお願い致します。

新型コロナウイルスの感染の疑いのある患者様等(濃厚接触者を含む)におかれましては、現在が、集団感染(クラスター)をいかに減少させるか重要な時期ですので、当院における院内感染を予防する目的で、当院への受診はご遠慮頂きますようにお願い致します。

尚、上記に該当する患者様およびご家族が、当院で、現在治療を継続している疾患に関しましては、電話にてご相談(電話再診となります)いただければ、感染者の分離診療による処置は当院ではできませんので、投薬治療のみになってしまいますが、処方箋を発行し、継続して治療がつづけられるように取り計らうことと致します。

まずは、直接受診はなさらず、お電話にて、ご相談を頂きますように、 お願い致します。

また、高齢者や、持病のお持ちの方で、感染の危険性をできるだけ避ける事をご希望の患者様に関しても、お電話にてご相談(電話再診)いただければ、同様に、こちらもまた、投薬のみの治療となってしまいますが、それでよろしければ、継続治療をつづけられるように取り計らうことと致します。

とりあえず、政府の基本方針により変更の可能性はありますが、以上、 現状での当院の方針といたしますので、ご了解の程、よろしくお願いい たします。

令和 2 年 2 月 26 日

耳鼻咽喉科サージセンターちば 院長 遊座 潤